

東京海上研究所オンラインセミナー

# 震災は 何を 変えるのか

～能登半島地震の復興から  
地域経済の変化を考える～

2025年 1月23日 木

▶ 17:30～19:00

オンライン  
開催

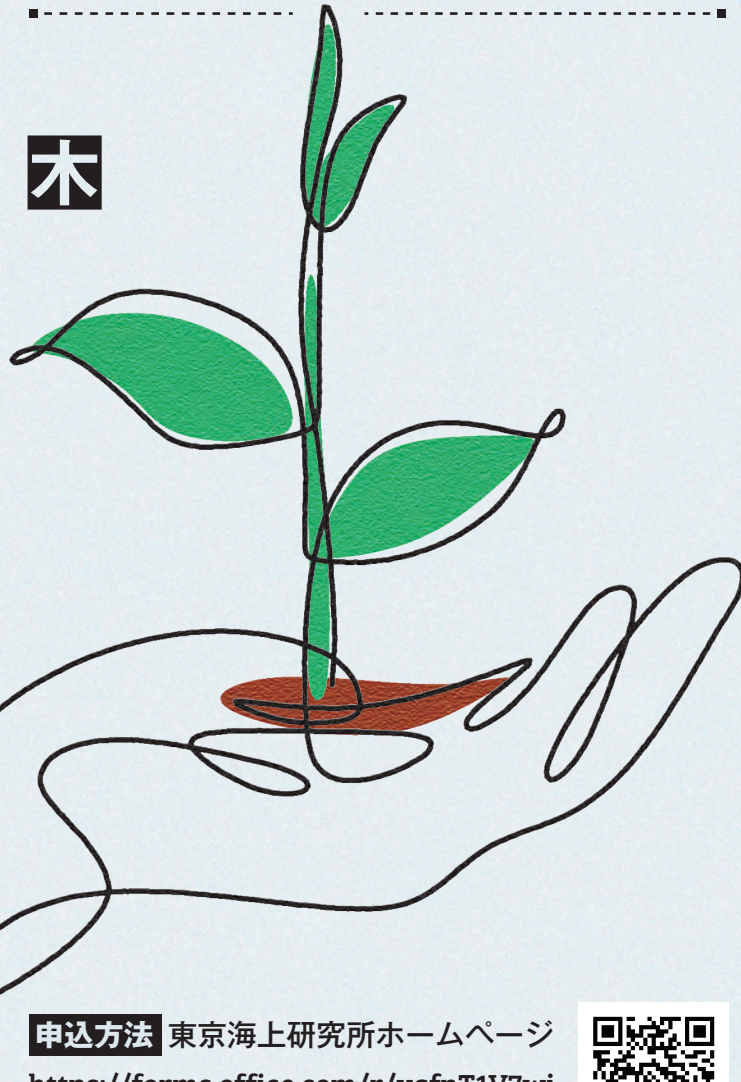
Zoom ウェビナー

参加費  
無料

2024年元日に発生した能登半島地震から、1年が経過しようとしている。現地の復興は途上であり、その後発生した豪雨災害によって復興はさらに困難なものとなっている。本災害は、震災が地域の経済や産業に与える影響の大きさと、それらを復興することの困難さを改めて浮き彫りにしている。わが国で繰り返し発生する地震は、その度に被災地に甚大な被害を与えてきた。そして、そこからの復興の過程において、地域の経済のあり方は大きく変容し、元の姿に戻らないこともあった。

2025年は、阪神・淡路大震災の発生から30年を迎える。また、2024年8月に発生した日向灘地震を機に、南海トラフ地震への警戒感が高まっていく。この時機を捉え、過去の事例を踏まえながら、震災によってどのような経済的課題が顕在化するかを考えたい。

そこで、本セミナーではまず、能登半島地震の復興に携わる方から生の声を伺い、被災地に想いを馳せるとともに、まさにいま現地の産業・企業が直面している課題について考える。さらに、そこから議論を一般化し、震災およびその後の復興プロセスが地域経済に与える影響を考察する。震災後の地域経済がどのように変化するかをあらかじめ想定しておくことが、企業にとって防災・減災に繋がるほか、地域経済の復興に資するようなビジネスの創出のヒントにもなる。



申込方法 東京海上研究所ホームページ

<https://forms.office.com/r/vgfnT1V7wi>

または、QRコードからお申込ください。（申込締切：1/17（金））



東京海上研究所オンラインセミナー

# 震災は何を変えるのか

～能登半島地震の復興から地域経済の変化を考える～



## プログラム

講演  
1

### 「地方での大規模災害リスクと復興に向けたポイント」

石川県 能登半島地震復旧・復興推進部 創造的復興推進課長

佐藤 晋太郎氏

講演  
2

### 「震災と復興に伴う社会と経済の変化」

京都大学名誉教授 国立研究開発法人防災科学技術研究所 前理事長

林 春男氏

※途中入室・途中退室可能です。 ※プログラムや演題は予告なく変更になる場合があります。

## 講師ご略歴



### 佐藤 晋太郎氏

石川県能登半島地震復旧・復興推進部創造的復興推進課長。2013年に経済産業省に入省し、再エネ、クールジャパン、地方への人材移動等の業務に従事。2022年に産業政策課長として石川県に出向。2024年1月の能登半島地震を受け、同年4月より新設の創造的復興推進課に転任。県の創造的復興プランの策定・推進や、地域の復興活動の支援等に携わる。



### 林 春男氏

京都大学名誉教授。1983年カリフォルニア大学ロスアンゼルス校Ph.D.。専門は社会心理学、危機管理。京都大学防災研究所教授を経て、2015年から2023年まで国立研究開発法人防災科学技術研究所理事長。2013年に防災功労者内閣総理大臣表彰受賞。令和6年(2024年)秋の叙勲において、瑞宝中綬章を受章。日本学術会議連携会員。「いのちを守る地震防災学」、「コミュニティがつなぐ安全・安心」、「しなやかな社会の実現」など著書多数。

照会先

株式会社東京海上研究所 (担当: 木下、岡本)

mail inquiry@tmresearch.co.jp tel 03-3285-0391